

## ホームページ掲載内容

同意の取得について：

今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。以下、研究の概要を記載しておりますので、本研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

研究課題名：

動体追跡放射線治療における3次元的な呼吸性移動を考慮した線量評価  
(後方視的研究)

研究責任者：放射線部 診療放射線技師 原 直哉

研究分担者：放射線科 教授 笹井 啓資

研究分担者：放射線科 助手 高津 淳

研究の意義と目的：

放射線治療において、肺がんや肝臓がんのような呼吸により動く腫瘍に対しては、腫瘍に正確に放射線を照射し、正常組織の線量を最小限に抑えられる動体追跡放射線治療という照射方法が有効です。

動態追跡放射線治療は、放射線治療時の呼吸動体に合わせて間欠的に放射線を照射するため、予定されていた放射線量が腫瘍に正確に投与されているか確認する事が困難です。

本研究では、動態追跡放射線治療を実施した際の記録をもとに呼吸による動きを模型で再現し、放射線検出器により実測した結果とコンピュータによる計画線量とを比較する事で、予定通りの放射線量が投与されたか評価する事を目的とします。

観察研究の方法と対象：

本研究の対象となる患者さんは、西暦2017年8月1日から西暦2018年8月31日の間に当院の放射線科で動体追跡放射線治療を受けた方です。

研究に用いる試料・情報の種類：

患者さんに動態追跡放射線治療を実施した際の呼吸移動記録を用いて、放射線治療を実施した時の呼吸動体を模型で再現し実測を行います。

また、放射線治療時に取得した画像と照射実績記録を用いて、動体追跡放射線治療時の体内線量分布を再度作成し、放射線治療計画装置で作成した計画線量と比較します。

研究解析期間：承認日～ 西暦2020年3月31日

被験者の保護：

本研究に関係するすべての研究者は、ヘルシンキ宣言（2013年10月WMA フォルタレザ総会[ブラジル]で修正版）及び人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（2017年2月28日）に従って本研究を実施します。

個人情報の保護：

患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。  
また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報は含みません。

利益相反について：

本研究は、放射線科の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画し実施するものです。従いまして、研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

お問い合わせ先：

順天堂大学医学部附属順天堂医院 放射線科  
電話：03-3813-3111 （内線）5498  
研究担当者： 原 直哉